

修了評価の方法

評価基準作成者： 眞殿 祐子

評価方法及び合格基準	<ol style="list-style-type: none">1 出題範囲 (2) 介護における尊厳の保持。自立支援 から (9) ところとからだのしくみと生活支援技術 までとする。2 出題形式 三肢択一形式及び語句選択形式とする。3 出題数 三肢択一形式 20 問 (配点 2.5 点×20) 語句選択形式 10 問 (配点 5 点×10) 全問正解：100 点満点4 合否判定基準<ul style="list-style-type: none">・認定基準は下記のとおりと理解度の高い順にA・B・C・Dの4区分としC以上で合格基準に達するものとする。・認定基準 A=80 点以上、B=70 点以上、C=60 点以上、D=60 点未満5 不合格になったときの取扱い<ul style="list-style-type: none">・不合格者には、修了評価者が直ちに補習を行い、再評価を実施する。
------------	--